

# 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対象表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金預金	普通預金 留萌信用金庫本店他	運転資金として	3,348,891
	未収金	北海道事業費補助金	公益事業及び収益事業と管理目的業務の 人件費に対する補助金	2,100,000
		事業内職業訓練補助金	公. 認定職業訓練に対する補助金	261,000
		機動職業訓練	公. OAアプリケーション科訓練受託料	162,000
	前払金	手数料雑収入	収1・2 訓練事務手数料	432,000
		教材費及び役員費	公. 職業訓練事業に対する教材等	55,840
流動資産合計				6,359,731
(固定資産)				
(1) 基本財産			0	
			<基本財産合計>	0
(2) 特定資産	任意 積立資産	定期預金 留萌信用金庫本店	法人の設備整備及び公益法人維持等に 要する財源	8,210,128
			<特定資産合計>	8,210,128
(3) その他				0
固定資産			<その他固定資産合計>	0
固定資産合計				8,210,128
資産合計				14,569,859
(流動負債)	手形借入金	定期預金 留萌信用金庫本店	短期借入金	3,000,000
未払金	(一社)北海道建築工事業 組合連合会 他	留萌地方石油業協同組合 他	公. 職業訓練の講習委託料等	294,600
			公益目的事業・収益事業及び管理目的の 業務に係る使用料等	1,880,302
			<未払金合計>	5,174,902
前受金	平成31年度事業受講料 他	公. 職業訓練の翌事業年度の受講料等	3,051,400	
預り金	役職員 他	役職員の3月分社会保険料個人負担分等	679,140	
流動負債合計				8,905,442
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				8,905,442
正味財産				5,664,417

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
固定資産の減価償却の方法は、定率法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産 任意積立資産	8,209,308	820	0	8,210,128

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

特定資産	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産 任意積立資産	8,210,128	0	8,210,128	0

### 4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
地域人材開発センター事業費補助金	北海道		20,500,000	20,500,000		
事業内職業訓練運営費補助金	北海道		796,050	796,050		
市町村負担金	留萌市		6,038,000	6,038,000		
	増毛町		306,000	306,000		
	小平町		292,000	292,000		
	苫前町		283,000	283,000		
	羽幌町		376,000	376,000		
	初山別村		60,000	60,000		
	遠別町		60,000	60,000		
	天塩町		60,000	60,000		
助成金						
人材開発支援助成金	北海道労働局		213,300	213,300		
合計		0	28,984,350	28,984,350	0	

### 附属明細書

特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載をしているため、附属明細書への記載を省略する。